

努力事項解説 その2 （小学校特別活動）

活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」の内容を十分に展開するために課題とされていることについて、どのようにしていけばいいか考えてみます。

十分に展開するために、次の課題を解決していきましょう!

10 学級活動の時間を、時間割の月曜1校時や
金曜5校時においていませんか?

これは

学級活動の重要性を踏まえて、年間指導計画に則り、しっかり実施していきましょう。

ということです。

学級活動を年間指導計画通りに実施することは当然のことです。

しかし、すべての学級の学級活動の時間を月曜日の1校時に置くことは、朝の集会が延長してしまった場合等に備えて、学級活動の時間ならば影響を受けても仕方がないとの意図が感じられます。

また、すべての学級の学級活動の時間を金曜日の5校時という、週の最後のコマに置くことは、学級活動の時間を他のなんらかの活動に変更しやすい環境を予め作っておくという意図が感じられます。

学級活動の重要性については、このシリーズで述べてきたとおりです。万が一、このような実態がある場合には、改善を図り、学級活動の重要性を踏まえて確実に実施し、ねらいが十分達成できるようにしてほしいと思います。



※ 今回取り扱っている、『活動内容（1）「学級や学校の生活づくり」の内容を十分に展開するために課題 とされていること』、11点については、松浦芳孝氏の「特別活動指導上の諸問題」を参考にしています。

次回は、「11 計画委員会を設けていますか？」について考えていきます。
8月23日（金）頃アップの予定です。